

【23_007技術系メルマガ】検証する際に気を付ける事

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

去年1年書きとおしたメルマガを読み返しながら、今年はどんなふうに出プットしようか考えていたのですが

やはり序盤は『自分なりの型』を作るというところに主眼を置いて、“検証” に比重を置いた内容をしばらく書いて行こうかと思っています。

段階を踏んでそこからのテスト、実戦に向けて流れを作って行こうかなあなどと考えています。

イメージした通りに進められるかは分かりませんが(笑)

扱ってほしいというテーマのリクエストもいくつか頂いてますので、それにもお応えしながら

毎日アウトプットしていきたいと思いますので、引き続きお付き合いのほどお願いします。

さて、今回も連日の『技術系』の括りになりますが、“検証” という作業を行う際に僕が注意しているポイントをまとめておこうと思います。

「あれもこれも・・・」と寄り道をしない事

何かいい資料ないかなあと、これまでのアウトプットを掘り起こしていたのですが

去年の朝ライブで話していた内容とちょっと関連性があるものを見つけたので、参考までに載せておきますね。

▼去年のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1486132791100252162>

これは、検証というよりもトレードにおいて『目線』を決める時に僕が意識している考え方の話なのですが

言ってしまうと、検証の延長線上に最後やってくるのは実戦(トレード)なわけですから、両者は密接に関連しています。

これは、僕自身も時々意識しておかないといけないと思っている事なのですが

常に動いているチャートを見ていると、人はどうしても「あらゆるチャンスを利益にしたい」という欲求が多少働きます。

もちろん、それを上手にコントロールしている人もいますが、多くの勝てずに悩んでいる人は

この欲求に知らぬ間に囚われてしまい、無駄なポジションを量産してしまうのです。

検証でも、ルールを決めたトレードを型通りに執行する時でも、意識する事は『定めた条件に“のみ”従って取り組む』ことです。

特に、過去チャートの検証やFT5などのシミュレータを使って検証・テストを行っている人

「折角時間をかけてやっているのだから、“今気づいたアレ”も効くか試してみよう」とか

その場で思いついたことをそのまま検証やテストに反映してしまいがちです。
(身に覚えのある人、多いのではないのでしょうか)

もちろん、僕も検証中に違うアイデアが浮かんでくることは多々あります。

その場合、「今やっている検証」にそれを反映してしまつては、最初に決めたテーマの検証がブレてしまいます。

そこで、そういったアイデアは一旦ノートに書き留めておき、その時にやっている検証・テストが完了してから

そのアイデアを新たな検証課題として、別途取り組むようにします。

これは、ハッキリ言って相当根気を要する作業だし、メモしておかないと忘れてしまいますから、管理しておくのも一苦労です。

ですが、これも今後話題にしたいと思います、トレードにおいて生じる「不安・恐怖」という感情というのは

「この場合どうなるんだろう？」の疑問を検証やテストによって着実に解消する事によって緩和する事が出来ます。

人間はどうしても横着に物事を考えるので、それらを一気に解決したいと思ってしまうのですがトレードにおいてはそれをやってしまうと、いつまでも一貫性が備わってきません。

すべてが中途半端になり、結局何も身に付かないまま「不安」だけが増幅されていくのです。これが、多くの人がトレードで結果を残せない最大の要因のひとつだと考えています。

そもそも、トレードにおいてルールを決めると言う事は「捨てるべきチャンスも生じる」という事です。

あらゆる値動きに対応できる万能な型など存在しないし、自分の型がワークしない期間が生じることも当然起こります。

それを認めつつ

自分の型における最善のパフォーマンスを出す条件を決めるのが、検証とテストの目的なのです。

つい色々書いてしまいましたが、検証をする際に気を付けるべき事として

『最初に決めた条件』の結果(パフォーマンス)を確認する事を第一目標とし

他に思いついたアイディアは次の検証に備えて大事に取っておく、というのを意識して取り組んでみてください。